



第18回 茨城健康福祉祭 いばらきねんりんスポーツ大会が開催されました

10月17日(木)、笠松運動公園にて「第18回茨城健康福祉祭いばらきねんりんスポーツ大会」が行われました。

笠間市からは、5種目に22名の選手が出場し、クロッケーの部で3位入賞を果たしました。

この大会は、高齢者に適したスポーツを通じて健康の保持増進を図るとともに、地域間の交流を深め、明るく活力ある長寿社会の推進に寄与することを目的として開催されているもので、茨城県内の高齢者クラブが多数参加しています。



第3位 岩間クロッケーチーム



○第3回 笠間市長杯ソフトボール大会(9月8日(日) 岩間海洋セントラル)

優勝 樋山
準優勝 旭平ソフト
第3位 旭崎ソフト・原団地
松山団地

■小学生低学年男子の部
優勝 生駒たまを(岩間剣)
準優勝 野なか悠那(岩間剣)
第三位 小松崎凛(直心館)
深作昇平(岩間剣)
■小学生高学年男子の部
優勝 鈴木尊(直心館)
準優勝 千葉智裕(岩間剣)
第三位 鈴木海斗(直心館)
青木香大朗(直心館)
■小学生高学年女子の部
優勝 会澤愛未(直心館)
準優勝 根本美里(岩間剣)
第三位 小松崎聖羅(岩間剣)
■中学生男子の部
優勝 海老澤智(岩間中)
準優勝 本多崇浩(岩間中)
第三位 友常藤井(岩間中)
■中学生女子の部
優勝 藤枝茉歩(友部中)
準優勝 三本松佑紀(笠間中)
第三位 長谷川美歩(笠間中)
根本藍(岩間中)

○第25回 笠間市綱引大会(10月26日(土) 友部第二小学校)
■小学生男子の部
優勝 男のロマン・勝つちゃついいの!?
準優勝 天使討罰・エンジエルイーター
三位 出地連合連

中学生男子の部

優勝 teamじえじえじえ
準優勝 チームBKB

○第16回 友部地区ソフトボール大会(秋季大会)(10月27日(日) 柿橋グラウンド・北山グラウンド)
■中学生女子の部
優勝 南小泉・大田町2・大沢サンライズ・旭平ソフト
松山団地・住吉SAM・柿橋ソフト

中学生女子の部

優勝 teamじえじえじえ
準優勝 チームBKB

○第7回 笠間市長杯菊祭りバレー大会(11月3日(日) 笠間市民体育館)
■高校生・一般の部
優勝 MAX
準優勝 W E E D
三位 DREAM
優勝したMAX▼

■基本の部
優勝 小林孟司(直心館)

■高校生・一般の部
優勝 藤枝茉歩(友部中)
準優勝 三本松佑紀(笠間中)
第三位 長谷川美歩(笠間中)
根本藍(岩間中)

○第8回 笠間市民剣道大会 成績一覧表(10月20日(日) 岩間第三小学校)
■高校生・一般の部
優勝 小林孟司(直心館)

○第16回 友部地区ソフトボール大会(秋季大会)(10月27日(日) 柿橋グラウンド・北山グラウンド)
■中学生女子の部
優勝 南小泉・大田町2・大沢サンライズ・旭平ソフト
松山団地・住吉SAM・柿橋ソフト



くまがい み き よ 熊谷美喜代さん(中央)が 小平奨励賞を受賞

地道な地域貢献を続けた個人や団体を顕彰する「第41回小平奨励賞」の贈呈式が、10月22日(火)に小平記念館(日立市)で開かれました。(今年は、35件の個人・団体の応募があり、1個人・1団体が受賞)

熊谷さんは、30年にわたり自宅を開放した「子ども文庫」や手作り絵本、布絵本の創作などを通して、子どもたちの言葉の世界をひろげ表現力を育むなどの読書活動が評価され今回受賞されました。



熊谷さんと協力者代表のみなさん

プランターづくりに挑戦!

11月2日(土)、3日(日)に笠間芸術の森公園において開催された「茨城をたべよう収穫祭」会場内の笠間市PRブースで木工教室が行われました。

この催しは、森林湖沼環境税PRの一環として行われ、親子連れなどが茨城県産材を使ってプランターを作りました。参加者は、釘打ちなどの作業に苦労しながらも見事にプランターを完成させ笑顔を見せしていました。



プランターづくりの様子

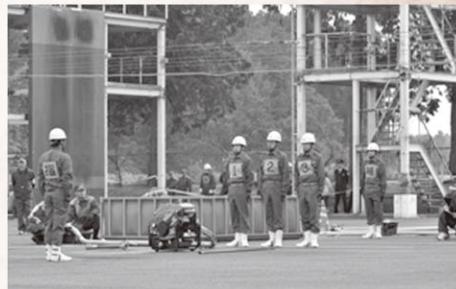
笠間市消防団第14分団がポンプ操法中央大会で敢闘賞!

11月3日(日)、自治体消防制度65周年記念「茨城県消防ポンプ操法競技大会中央大会」が茨城県立消防学校において開催されました。県央地区大会で優勝した第14分団が出場し、みごと敢闘賞を受賞しました。出場選手は以下のとおりです。

◇第14分団出場選手

指揮者：植木 尚央
1番員：高安 俊明
2番員：横堀 和男

3番員：富田 一位
補助員：菅井 正貴



整列する第14分団の選手

KASAM
TOP

まちの

三世代交流秋まつりを開催



つきたてのお餅を“いただきます”

11月10日(日)、旭崎新農村集落センターにおいて三世代交流秋まつりが開催されました。

このまつりは、平成8年の集落センター建設を機に地域の子どもたちに私たちの主食である“米”について学んでもらおうと、旭崎1区で田植えや稻刈りなどの稲作体験事業や、収穫祭の開催をきっかけに始まりました。現在は子どもから高齢者まで一緒に楽しめる地域のまつりとして毎年行われています。

当日は、輪投げ大会などのゲームのほか、みんなで餅つきなどを行い、つきたての餅を味わいました。

集まった100名を超える参加者は世代間の交流や地域の親睦を深め、楽しいひと時を過ごしていました。